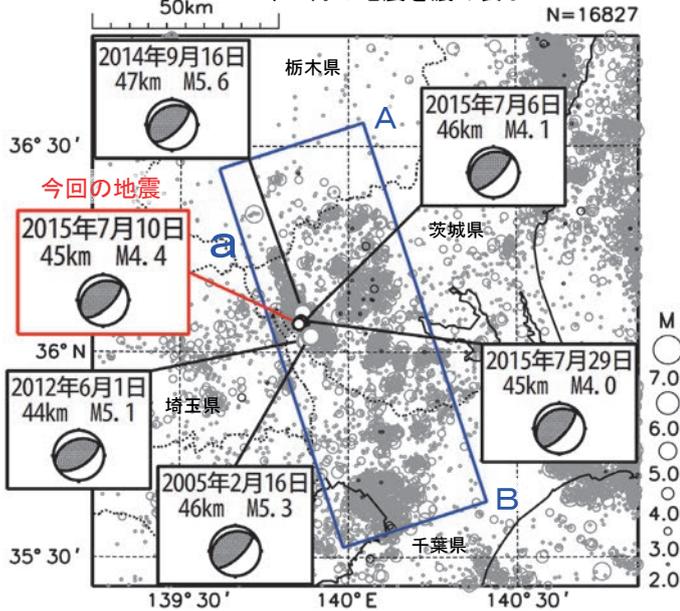


7 月 10 日 茨城県南部の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2015 年 7 月 31 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 2.0$)
2015 年 7 月の地震を濃く表示

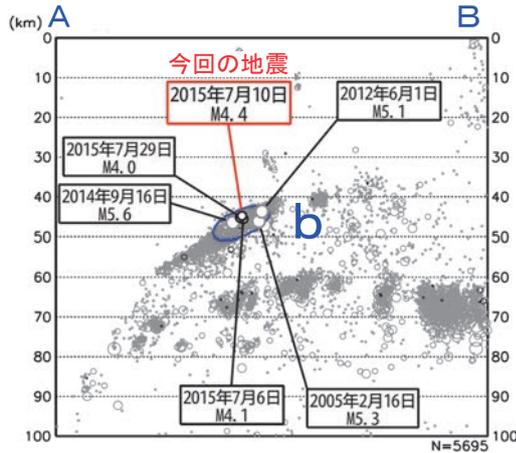


2015 年 7 月 10 日 01 時 15 分に茨城県南部の深さ 45 km で M4.4 の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は発震機構が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

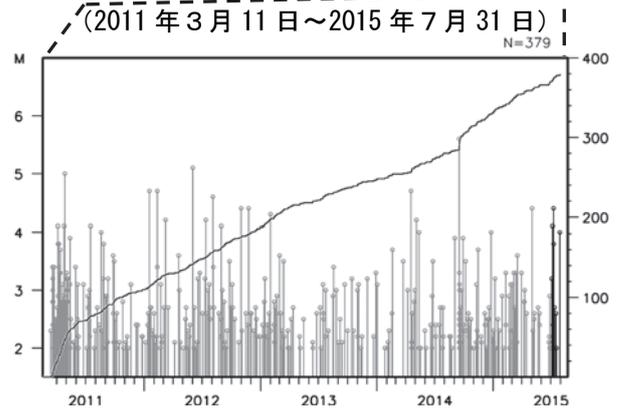
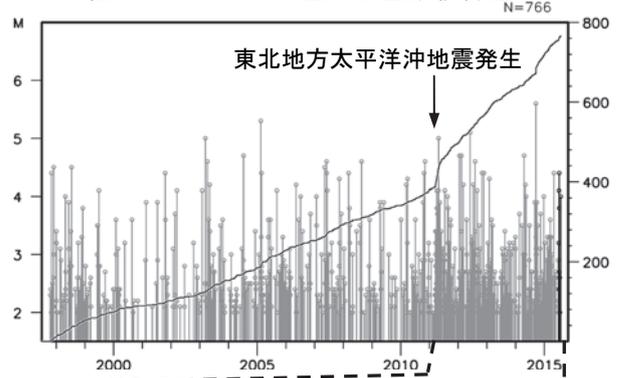
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、M5 程度の地震が時々発生している。「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降、活動がより活発になっており、2014 年 9 月 16 日には M5.6 の地震 (最大震度 5 弱) が発生している。また、今月 6 日と 29 日には、今回の地震とほぼ同じ場所でそれぞれ M4.1 と M4.0 の地震 (ともに最大震度 3) が発生している。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M6 程度の地震が時々発生している。1983 年 2 月 27 日に発生した M6.0 の地震 (最大震度 4) では、負傷者 11 人などの被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

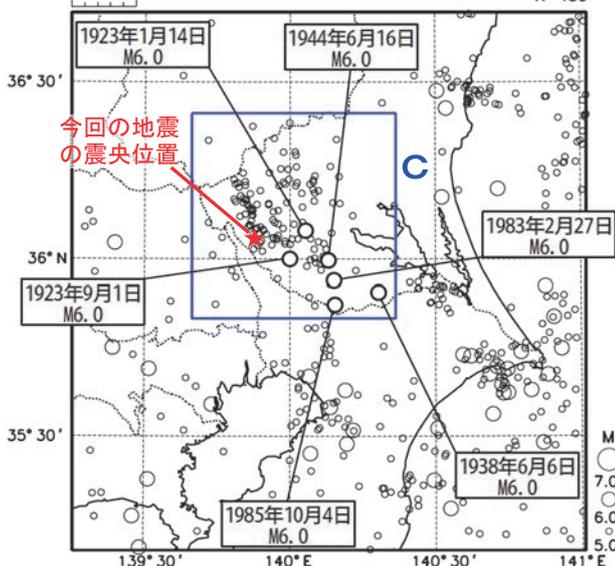


領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2015 年 7 月 31 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$)



領域 c 内の M-T 図

